

【定期処方の運用変更について】

現在、2週間毎に定期処方をさせていただいておりますが、薬局の休日確保などを考慮し、

9月より第2・第4土曜日に当たる週に 定期処方をお渡しさせていただきます。

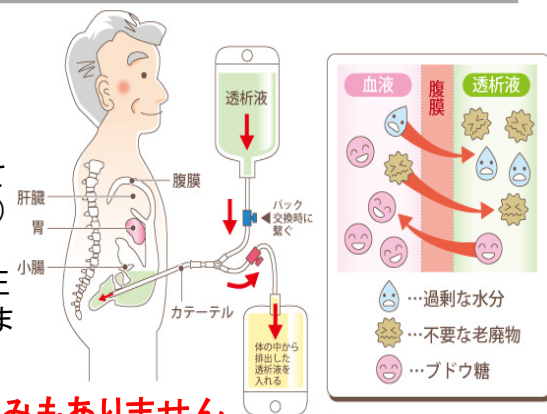


第4週～翌月の第2週までが3週間の場合は、3週間分の内服薬をお渡しすることとなります。その他の土曜日は薬局が閉局致しますので、臨時処方(内服、湿布や軟膏含む)の希望は平日の月～金曜日(祝除く)にお申し付けください。患者様方のご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

【もう一つの透析、腹膜透析(PD)について】

透析の装置として、自分の体の腹膜を使う方法です。腹膜は胃や腸などの臓器を覆っている薄い膜です。

表面積は体表面積ほどあり、毛細血管が表面に網の目のように分布しています。この膜を透析膜として使用します。おなかの中に管(カテーテル)を通して透析液を入れておくと、血液中の老廃物や不要な尿毒素、電解質などが透析液の中に移動します(拡散)。また、透析液と血液の浸透圧の差(透析液は糖などの浸透圧物質のため、浸透圧が血液より高くなります)で体の余分な水分を除去します(浸透)。



血液透析のように透析毎に病院に通わずに済み、針を刺す痛みもありません。

血液透析から腹膜透析に変更する方や、腹膜透析を併用し週1回の通院血液透析に変更する方もいらっしゃいます。腹膜透析に興味がある方がいらっしゃいましたら、気軽にスタッフまでお声かけください。

【COVID-19の拡散を防ぐには】

- ①適切にマスクを着用すること
- ②対人距離の確保
- ③手指衛生の維持

具合が悪そうに見えない相手でも、他者から距離(1m以上)を保ちます。公衆の面前、屋内や対人距離を置くことができない場合はマスクを着用します。

密閉された空間ではなく、風通しの良い開放的な空間を選びます。

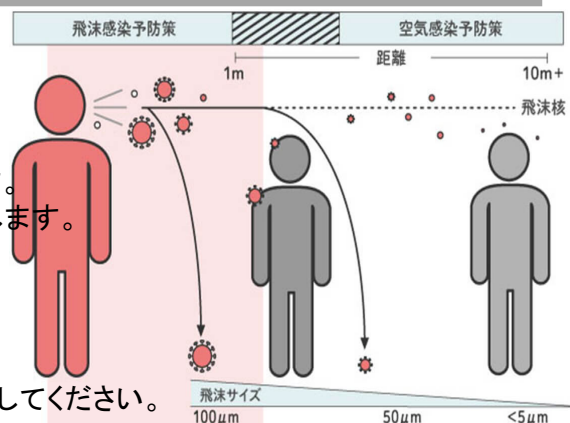
手をこまめに清潔にします。手指消毒用アルコールで手を消毒します。

咳やくしゃみをするときは、鼻と口を覆います。

具合が悪いときは外出を控えましょう。

発熱、咳、呼吸困難などの症状がある場合は、クリニックまで電話連絡してください。

自分自身を守り、周りの大事な方々へのウイルスの拡散やその他の感染拡大を防ぎましょう。



【院長ひとこと】発熱外来/新型コロナウイルス感染症後遺症・ワクチン後遺症外来について

再び新型コロナウイルス感染症が猛威をふるっております。当院の発熱外来でも新型コロナウイルス感染症と診断される方が増えてきております。症状がある方は来院前にクリニックまで連絡ください。新型コロナウイルス罹患後の後遺症やワクチン接種後に後遺症が認められた場合は、月曜日の私の後遺症外来を受診してください。

